

意識障害・寝たきり(廃用症候群)患者への生活行動回復看護 (NICD)

第3期生 報告会と修了式 2013年3月17日(日)

2013年3月17日にNICD研修会第3期生の報告会と修了式が終了しました。NICD認定研修は、約500時間の研修ですが集合教育での講義や実技演習を踏まえて看護実践を実施し、対象者にどのような変化がもたらされたのかを論理的に発表する内容が含まれています。報告会は、実習でNICDを行った看護についてまとめたものがポスターと口頭によって発表されました。この発表用のポスターと画像は、指導を受けながら研修最後の3日間かけて作成します。最終日の報告会では、研修生の所属する施設の方々や1・2期生の先輩方にも参加していただき盛會に終えました。また、報告会に引き続き、修了式が行われました。



実践の際のデータを持ち寄ってどのように報告すると論理的か指導を受けながら検討します



パソコンに向かって真剣にスライドを作っています。「この写真の取り込みはどのようにしたらいいですか？」などスライドの作り方にもきめ細かい指導が受けられます。



ポスターセッションの様子です。
口頭でも発表します。



修了式では紙屋先生から、今後への期待の言葉をいただきました。

